

会員各位

基礎工学に関する技術講習会のご案内

主催(社)土木学会四国支部
(社)地盤工学会四国支部
徳島基礎工学研究会

今回の講習会では2つのテーマを設定し、4人の講師の方々にお話を伺うことといたしました。

一つは土木技術者の使命についての話題です。昨今ほど、建設技術者の倫理が問われている時代はありません。次代を担う地盤技術者が果たすべき使命について考えることが必要です。実務に長く携わってらした技術者の方から、学生や若年技術者の方々へのメッセージです。

もう一つのテーマは構造物の耐震に関する話題です。来るべく南海・東南海地震に備えるために、沿岸構造物の耐震性に関心が集まっています。新進気鋭の研究者の方々に遠心模型実験を用いた地盤耐震の事例や、新しい地盤調査技術、原位置測定に基づいた沿岸構造物の動的問題など、最新の研究動向と新しい視点からの理論的理解をご紹介します。

年度末のお忙しい時期とは存じますが、是非ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

名称 基礎工学に関する技術講習会

日時 平成18年3月17日(金)

場所 徳島大学工学部共通講義棟(K棟)2F K201 講義室

〒770-8506 徳島県徳島市南常三島町2-1

<http://www.e.tokushima-u.ac.jp/Access/0-access.htm>

内容

13:00-13:10 開会挨拶

徳島大学工学部講師 上野勝利

13:10-14:10 「これからの地盤技術者の使命」

講師 山田孝治 日本工営 中央研究所 技師長

14:10-15:10 「遠心模型技術を適用した地盤耐震検討事例紹介」

講師 李黎明 日本工営 中央研究所 主任研究員

15:20-16:20 「N値と弾性波振幅の関係 - 新しい地盤調査法の可能性 - 」

講師 高原 利幸 金沢大学工学部 助手

16:20-17:20 「港湾護岸構造物の動的問題について - 釧路港での原位置観測
を中心に - 」

講師 三浦均也 豊橋技術科学大学 建設工学系 助教授

17:20-17:30 閉会挨拶

徳島大学工学部教授 望月秋利

定員 100名 参加者 30名

問い合わせ・申込先

徳島大学工学部建設工学科社会基盤工学講座

基礎工学研究室 上野勝利

〒770-8506 徳島県徳島市南常三島町2-1

Tel/Fax 088-656-7342

ueno@ce.tokushima-u.ac.jp